

2021 年度 事業計画

新型コロナウイルスの世界的流行により、不特定多数を対象としたイベントやボランティア活動は見直しを迫られる時代となっています。人と人とが直接会うことが難しい世の中ですが、地域の人々が互いに助け合う必要性は益々増しており、新しい時代に向けた新たな発想と行動の実践が求められています。

あすては設立以来、ボランティア精神を理念とし、笑顔あふれる明るく住みよい社会を築くことを目的に、ボランティアとともに事業を進めて参りました。

また、5年ごとに中期計画を見直し、常に時代のニーズに合わせた事業を展開して参りました。

2021年度からは新たに「**紡** 心をつむぐ あしたを織る」を活動目標とし、誰もが持つ社会を良くしたいという想いをカタチにするために、新たな発想と行動の実践を目指します。

加えて、「誰一人取り残さない」をスローガンに、全ての国連加盟国が2030年までの達成を目指すSDGs（持続可能な開発目標）についても、あすてとしての活動目標を明確にし、取り組んで参ります。

公益目的事業

（1）地域の健全な発展を図るための事業

1 ものづくり事業

ア ものづくりプロジェクト

ものづくりをテーマにしたイベント等を開催し、ものづくりの魅力を広く県民に知ってもらうとともに、活動拠点の整備やボランティア機会の提供、紹介などもものづくりボランティアの育成・支援を図ります。

- ・技能の伝承 : 羅織をはじめとしたものづくり技能の伝承、展示会
- ・からくり : からくり技術者の育成・支援
- ・間伐材を使ったものづくり : 間伐材を活用したものづくりボランティア

2 環境事業

ア 地球緑化プロジェクト

広く県民から公募し、あすてに登録されたボランティアが、砂漠化の進む中国 内モンゴルなどで植林活動を行ったり、イベントの開催を通して、県内で地球緑化に携わる団体の紹介や広く県民に地球緑化活動の大切さを伝える。

イ 環境保全プロジェクト

豊田市内の山林や竹林で間伐作業を行い、その間伐材や竹を使って製品を作り福祉施設等へ寄贈する。その他、地域の清掃活動や花壇づくりを通して地域の環境美化に寄与する。

- ・田園写真館 : 写真による身近な田園環境の再発見
- ・Do you 農? : 農業体験を通じた身近な田園環境の再発見

3 福祉事業

ア 地域支援活動

一般県民から公募し、あすてに登録されたボランティアが主体となって、高齢者向けの講座（体操や絵手紙体験など）や子育て中のお母さん対象の講座（アート体験など）を行ったり、地域の福祉施設で慰問演奏を行う。

- ・小さなお世話：助け合いによる地域福祉の促進

イ チャリティー活動

一般県民から公募し、あすてに登録されたボランティアグループが主体となって、ベルマークなどの募金・収集活動やチャリティーコンサート、バザーなどを開催し、その収益は全額、難民支援や東日本大震災支援のために寄付する。

- ・あすてらんち
- ・ミニバザー
- ・チャリティーコンサート
- ・募金収集

(2) 国際社会の健全な発展を図るための事業

1 国際交流事業

ア 文化交流

外国人と日本人が交流会や文化体験会等を通じて、互いの文化を理解し、違いを認め合える機会をつくる

2 国際協力事業

ア 国際支援

カンボジアでの水質浄化活動と国際協力団体との連携による「世界の今」を知ってもらうためのイベントの実施。

- ・水再生 : カンボジアの水質改善活動
- ・Kids smile : 世界の子どもたちを笑顔にするための体験会等の実施

3 多文化共生事業

ア 異文化理解

外国人が日本人とともに日本語や日本文化の学習、体験

- ・Let's get together : 地域に住む外国人同士の共助の促進
- ・華僑華人家 : 地域に住む中国人による日中友好、日本文化の習得

(3) 未来につながる担い手の育成を図るための事業

1 担い手育成事業

ア 担い手づくり

地域の技術者が青少年にクルマづくりを教えたり（クルマづくり究めるプロジェクト）、男性の保育士が子育て講座を開催したりする機会を提供する。また、企業の社員を対象にボランティア研修の機会を提供する。

- ・クルマづくり究める：クルマづくりを通じた青少年育成
- ・おむすびプラス+：稲作を通じた、親子の絆の醸成
- ・未来学校：未来を担う人材育成のプログラム

2 チャレンジ事業

ア 新企画創出推進

青少年が主体的に夢に挑戦し、実現するために場の提供や助言、相談対応などを行う。

- ・あすてさん研究所：地域課題に対する相談・対応、実験の機会の創出
- ・ブラックボックス：夢に挑戦する人への場の提供、助言、支援

(4) 豊かな人間性を涵養するための事業

1 支援事業

ア 啓発

ボランティアへの意識向上につながる研修や集会を開催する。

- ・はじめの会(4月3日)：ボランティアの集会
- ・あすての日(12月11日)：あすての事業を広く内外に知ってもらう
- ・サテライトあすて：あすての事業を外部でも積極的に展開する

イ 活動支援

活動場所の貸与。

ウ 相談対応・指導

ボランティア活動における助言、指導などを行う。

2 広報事業

ア 広報

リーフレット、ホームページ、通信、掲示等によるあすての事業やボランティア活動の広報